

(2017年度)

## 4 日本史問題 (60分)

(この問題冊子は22ページ、4問である。)

### 受験についての注意

1. 試験監督者の指示があるまで、問題冊子を開いてはならない。
2. 試験開始前に、試験監督者から指示があったら、解答用紙の右上の番号が自分の受験番号と一致することを確認し、所定の欄に氏名を記入すること。次に、解答用紙の右側のミシン目にそって、きれいに折り曲げてから、受験番号と氏名が書かれた切片を切り離し、机上に置くこと。
3. 試験監督者から試験開始の指示があったら、この問題冊子が、上に記したページ数どおりそろっていることを確かめること。
4. 筆記具は、HかFかHBの黒鉛筆またはシャープペンシルに限る。万年筆・ボールペンなどを使用してはならない。時計に組み込まれたアラーム機能、計算機能、辞書機能やスマートウォッチなどのウェアラブル端末を使用してはならない。
5. 解答は、解答用紙の各問の選択肢の中から正解と思うものを選んで、そのマーク欄をぬりつぶすこと。
6. マークをするとき、マーク欄からはみ出したり、白い部分を残したり、文字や番号、○や×をつけたりしてはならない。また、マーク箇所以外の部分には何も書いてはならない。
7. 訂正する場合は、消しゴムでていねいに消すこと。消しきらずはきれいに取り除くこと。
8. 解答用紙を折り曲げたり、破ったりしてはならない。
9. 試験監督者の許可なく試験時間中に退場してはならない。
10. 解答用紙を持ち帰ってはならない。
11. 問題冊子は必ず持ち帰ること。

1 次に掲げた史料は、憲法十七条について、8世紀に編纂されたある書物の推古天皇12年4月の記事(原漢文)を、一部抜粋して書き下したものである。よく読んで、あとの問いに答えなさい。

【史料】

夏四月丙寅の朔戊辰、皇太子、親ら肇めて憲法十七条を作りたまふ。

一に曰く、和を以て貴しと為し、忤ふること無きを宗と為よ。人皆党有り、亦達れる者少し。是を以て或は君父に順はず、乍た隣里に違ふ。然れども、上和らぎ下睦びて、事を論ふに諧ひぬるときには、則ち事理自ら通ふ。何事か成らざらむ。

二に曰く、篤く三宝を敬へ。三宝は、則ち四生の終の帰、万国の極宗なり。何れの世、何れの人か、是の法を貴ばざる。人尤だ悪しきもの鮮し。能く教ふれば従ふ。其れ三宝に帰りまつらずは、何を以てか枉れるを直さむ。

三に曰く、詔を承りては必ず謹め。君をば則ち天とす。臣をば則ち地とす。天覆ひ地載せて、四時順り行き、万氣通ふことを得。地、天を覆はむと欲するとき、則ち壊るることを致さむのみ。是を以て君言ふときは臣承り、上行へば下靡く。故、詔を承りては必ず慎め。謹しまざれば自らに敗れなむ。

四に曰く、群卿、百寮、礼を以て本とせよ。其れ民を治むるが本、要ず礼に在り。上礼なきときは、下齊らず。下礼無きときは、必ず罪あり。

……

十二に曰く、国司・国造、百姓に斂ること勿れ。国に二の君非し。民は兩の主無し。率土の兆民、王を以て主と為す。所任官司は、皆是れ王の臣なり。何ぞ敢て公とともに百姓に賦め斂らむ。……

十六に曰く、民を使ふに時を以てするは、古の良き典なり。故、冬の月に間有らば、以て民を使ふべし。春より秋に至るまでは農桑の節なり。民を使ふべからず。其れ農せずは何をか食はむ。桑せずは何をか服む。……

○忤ふる…反抗する。○事を論ふに諧ひぬるときには…意見を述べ合うに相応しい状態が整えば。○四生…卵生・胎生・湿生・化生のあらゆる生物。○四時…四季。 ※なお、「……」は省略を意味する。

問1 この史料に関する以下の問いについて答えなさい。

(1) 推古天皇12年とは、西暦でいうと何年に当たるか。もっとも適切なものを次のうちから1つ選び、記号で答えなさい。

- ① 601年    ② 602年    ③ 603年    ④ 604年    ⑤ 605年

(2) この史料は、何という書物の文章を抜粋したもののか。もっとも適切なものを次のうちから1つ選び、記号で答えなさい。

- ① 『古事記』    ② 『日本書紀』    ③ 『風土記』  
④ 『藤氏家伝』    ⑤ 『日本霊異記』

問2 下線部(a)について、以下の問いに答えなさい。

(1) 「皇太子」とは、具体的に誰を指しているか。もっとも適切なものを次のうちから1つ選び、記号で答えなさい。

- ① 厩戸王    ② 山背大兄王    ③ 中大兄皇子    ④ 大海人皇子  
⑤ 草壁皇子

(2) 「皇太子」について説明した文章として、正しいものはどれか。もっとも適切なものを次のうちから1つ選び、記号で答えなさい。

- ① 摂政の別名で、推古朝に至って定められた。  
② 複数の皇子のなかで、政治の実績が最も優れている者を皇位継承者と定めた。  
③ 次期天皇を意味する言葉で、制度としては、大宝律令で初めて定められた。  
④ 皇位を嗣ぐべく定められた唯一の資格者だが、この時点で皇太子制度は存在しなかった。

問3 下線部(b)について、以下の問いに答えなさい。

(1) 下線部(b)を含む第1条の内容を要約したものとして、もっとも適切なものはどれか。次のうちから1つ選び、記号で答えなさい。

- ① 和を尊重し、反抗したりしないことを基本とせよ。上の者が法令を敷いて下の者の闘争を止めさせ、不真面目な者の誤りを指摘する状態が準備できれば、自ずから秩序も保たれる。
- ② 和を尊重し、反抗したりしないことを基本とせよ。上の者が和やかにし下の者が親しみ合い、意見を交換するのに適した穏やかな状態が整えられれば、自然に道理が通りすべてがうまくゆく。
- ③ 和を尊重し、反抗したりしないことを基本とせよ。上の者が力関係を調整して下の者がお互いを監視し、隣里どうしで不満を抑えれば、自然に道理が通りすべてうまくゆく。
- ④ 国家を尊重し、反抗したりしないことを基本とせよ。上の者が進んで王に奉仕し、下の者が父母に従うように仕えれば、自然に秩序が現れすべてうまくゆく。

(2) 下線部(b)は、本来は何に由来する言葉か。もっとも適切なものを次のうちから1つ選び、記号で答えなさい。

- ① 儒教      ② 仏教      ③ 道教      ④ 陰陽道      ⑤ 天皇記

問4 下線部(c)について、以下の問いに答えなさい。

(1) 「三宝」とは、具体的に何を指しているか。もっとも適切なものを次のうちから1つ選び、記号で答えなさい。

- ① 刀・鏡・玉                      ② 王・士大夫・民      ③ 農・工・商
- ④ 天皇・皇后・皇太子      ⑤ 仏・法・僧

(2) 「三宝」に象徴される教えが倭国にもたらされたときの様子について、正しく説明した文章はどれか。もっとも適切なものを次のうちから1つ選び、記号で答えなさい。

- ① 継体朝に、百済から五経博士が来朝し、『易経』『詩経』『尚書』『春秋』『礼記』を伝えた。
- ② 欽明朝に、百済の使者が仏像・経論などを将来したが、物部氏・中臣氏ら神祭りを行う豪族と、仏教信奉を唱える蘇我氏とが対立した。
- ③ 古墳時代には、中国から神仙思想がもたらされ、その世界観は三角縁神獣鏡などに表現された。
- ④ 律令制度は、7世紀を通じて段階的に受容が進み、持統朝の飛鳥浄御原令を経て、8世紀の大宝律令に至り初めて律・令がともに整備された。

問5 下線部(d)は、君臣の秩序の維持を厳命する内容となっているが、この憲法十七条が制定される12年前、当時の宮廷において、まさに君臣関係が大きく動揺する大事件が起きている。事件の当事者は誰か。適切な人名を次のうちから3つ選び、記号で答えなさい。

- |        |        |         |         |
|--------|--------|---------|---------|
| ① 蘇我馬子 | ② 物部守屋 | ③ 崇峻天皇  | ④ 厩戸王   |
| ⑤ 推古天皇 | ⑥ 東漢直駒 | ⑦ 秦河勝   | ⑧ 山背大兄王 |
| ⑨ 蘇我蝦夷 | ⑩ 蘇我入鹿 | ⑪ 中大兄皇子 | ⑫ 中臣鎌足  |

問6 下線部(e)について、正しく説明した文章はどれか。適切なものを次のうちから3つ選び、記号で答えなさい。

- ① 君・直などの有力者から任じられ、地方を代表して政治の中心を担った。
- ② 大臣・大連の下にあつて、最高政務の審議・決定に与る地位。
- ③ 大和の有力豪族を中心に、北九州・吉備・出雲・東海など、有力な政治集団の合議体をなした。
- ④ 憲法十七条で新しく規定された用語であり、それ以前は「大夫」と表記した。
- ⑤ 位階制では規定されない、独自の地位にあつた。
- ⑥ 冠位十二階では、主に大徳・小徳の位を与えられた。
- ⑦ 主に、葛城臣・蘇我臣・平群臣・和邇臣など臣姓、大伴連・物部連・中臣連など連姓の有力者から任じられた。
- ⑧ 国造や県主といった地方豪族から大王家に貢進され、側近に奉仕した者で、舍人ともいう。
- ⑨ 優れた先進的知識・技術を持つ渡来系氏族が中心を占め、世襲的職能集団を率いて王権に奉仕した。

問7 下線部(f)は、この憲法十七条や冠位十二階の制定された意義と密接に関わる。このような制度が必要とされた理由について、正しく説明した文章はどれか。もっとも適切なものを次のうちから1つ選び、記号で答えなさい。

- ① 各氏族を代表する群卿が百寮を統括し、王権の職務を分担する仕組みとして定めた。
- ② 冠位十二階が蘇我大臣をその対象外としたように、巨大な王権を豪族の連合体が掣肘する仕組みとして定められた。
- ③ 氏族制の門閥世襲を打破し、個人の能力・業績に依拠する官僚制を創出する一環で、憲法には国家官僚としての自覚を求める訓戒を定めた。
- ④ 中国に依拠する官僚制を氏族制のもとに定着させるため、無用な混乱を避けるべく調和が強調された。

問8 下線部(g)は、国司や国造による百姓への搾取を戒めたものである。推古朝当時の地方行政は、どのような形で運営されていたか。もっとも適切なものを次のうちから1つ選び、記号で答えなさい。

- ① 王権から派遣された国司によって、画一的に統治されていたが、国造や県主、稲置の置かれた地域などで多様な実態があった。
- ② 国司と、その配下に郡司として編成された国造が結託し、百姓を搾取して私的な利益を得ていた。
- ③ 国司と国造が対立し、筑紫における国造磐井の乱、武蔵国造の乱など、さまざまな内乱が起きていた。
- ④ 地方の有力豪族が国造に任じられ、支配権を保証される一方、人や物の貢納、屯倉や名代・子代の管理などを通じて王権に奉仕していた。

問9 下線部(h)について、その内容を正しく説明した文章はどれか。もっとも適切なものを次のうちから1つ選び、記号で答えなさい。

- ① 民を使役するのはよいことであり、寒い冬は、民は従順になるため使役しやすい。
- ② 民を使役するには時期を考えねばならず、生業の忙しい農繁期に使役してはならない。
- ③ 民を使役するには時期をみななければならないが、冬には政治にも余裕ができるため、容易に統括することができる。
- ④ 民に労務を課すのはよいことだが、本来は寒い冬に使役するべきではなく、民に余裕があるときのみ使役するのがよい。

問10 下線部(i)について、養蚕の知識・技術を担ったと考えられる渡来系氏族をA群より、その祖とされる人物をB群より、その氏寺をC群より、それぞれ1つずつ選び、記号で答えなさい。

[A群]

- ① 西文氏    ② 東漢氏    ③ 秦氏    ④ 百濟王氏    ⑤ 高麗氏

[B群]

- ① 阿知使主    ② 若光    ③ 余善光    ④ 弓月君    ⑤ 王仁

[C群]

- ① 広隆寺    ② 中宮寺    ③ 四天王寺    ④ 野中寺    ⑤ 藤井寺

**2** つぎの文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

保元の乱をへて、いわゆる「武者の世」にはいると、民心のよりどころとなる宗教も変革を余儀なくされてきた。具体的には、従来の戒律や一方的な教義の優先よりも、もっと現実的で人間の内面性を重視した新しい仏教の台頭である。

その代表格の僧侶を、生年順に列記すると、法然、栄西、親鸞、道元、日蓮、一遍の6名となる。彼らの多くは、まず既成仏教の修行から開始したようで、ある時期、比叡山とかかわりをもった僧も少なくない。

これらの僧侶は、文字通り教学的にも社会的にも眩目すべき活躍を遂げているが、従来の仏教界からも時代の機運を捉えて宗派の改革を企図する動きが現れ始めた。それらは、奈良や京都郊外を基点に活動が始められ、(ア)の高弁(イ)は、京都梅尾に(ウ)を再興し、(エ)の貞慶(オ)は、京都郊外の笠置山に移住した。この2名は戒律を重視したことでも知られる。(カ)の叡尊(キ)は律宗を再興し、弟子の忍性(ク)と社会事業にも従事、後者は北山十八間戸を(ケ)に建て、(コ)の極楽寺を再興した。

一方で、僧侶と鎌倉文化との関係は、前掲した栄西と東大寺との関係など枚挙にいとまがないが、同じ東大寺の復興事業にあたった、重源上人と仏師快慶との人脈などからも窺い知れるところであろう。



問1 文中に下線で示した6名の僧侶について、それぞれ次に指示する3件をあの語群から選んで、記号で答えなさい。

- (1) 法然について：彼を開祖とする宗派、その宗派の中心寺院、彼の著作。
- (2) 栄西について：彼を開祖とする宗派、彼が開いた寺院、彼の著作。
- (3) 親鸞について：彼を開祖とする宗派、その宗派の中心寺院、彼の著作。
- (4) 道元について：彼を開祖とする宗派、彼が開いた寺院、彼の著作。
- (5) 日蓮について：彼を開祖とする宗派、彼が開いた寺院、彼の著作。
- (6) 一遍について：彼を開祖とする宗派、その宗派の中心寺院、彼の布教方法。

〔語群〕

- |           |             |          |
|-----------|-------------|----------|
| ① 曹洞宗     | ② 『沙石集』     | ③ 浄土宗    |
| ④ 文引      | ⑤ 『元亨釈書』    | ⑥ 時宗     |
| ⑦ 臨済宗     | ⑧ 浄土真宗      | ⑨ 法華宗    |
| ⑩ 建仁寺     | ⑪ 『三教指帰』    | ⑫ 知恩院    |
| ⑬ 清浄光寺    | ⑭ 瞑想        | ⑮ 本願寺    |
| ⑯ 永平寺     | ⑰ 久遠寺       | ⑱ 公案     |
| ⑲ 律宗      | ⑳ 『立正安国論』   | ㉑ 法相宗    |
| ㉒ 『正法眼蔵』  | ㉓ 神護寺       | ㉔ 『教行信証』 |
| ㉕ 『興禅護国論』 | ㉖ 『選択本願念仏集』 | ㉗ 華嚴宗    |
| ㉘ 賦算      | ㉙ 庭訓        | ㉚ 建長寺    |

問2 次の3名の僧侶に関連する寺院について、次の問いに答えなさい。

- (1) 道元が、1244年に開いた寺院の所在地はどこか。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- |       |       |       |       |       |
|-------|-------|-------|-------|-------|
| ① 山梨県 | ② 群馬県 | ③ 石川県 | ④ 長野県 | ⑤ 岐阜県 |
| ⑥ 福井県 |       |       |       |       |

(2) 日蓮が、佐渡配流から戻った後に開いた寺院の所在地はどこか。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 千葉県    ② 山梨県    ③ 神奈川県    ④ 静岡県  
⑤ 岐阜県    ⑥ 長野県

(3) 一遍の孫弟子にあたる呑海が1325年に開いた寺院の所在地はどこか。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 京都府    ② 和歌山県    ③ 三重県    ④ 愛知県  
⑤ 新潟県    ⑥ 神奈川県

問3 文中の(ア)～(コ)について、以下の問いに答えなさい。

(1) (ア)に入る最も適切な宗派名は何か。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 法相宗    ② 華嚴宗    ③ 三論宗    ④ 律宗    ⑤ 成実宗  
⑥ 俱舎宗

(2) (イ)に入る高弁の別名を、次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 智真    ② 源空    ③ 良観    ④ 思円    ⑤ 明恵  
⑥ 解脱

(3) (ウ)に入る最も適切な寺名を、次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 神護寺    ② 清水寺    ③ 高山寺    ④ 醍醐寺    ⑤ 鞍馬寺  
⑥ 大覚寺

(4) ( エ )に入る最も適切な宗派名は何か。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 法相宗    ② 華嚴宗    ③ 三論宗    ④ 律宗    ⑤ 成実宗
- ⑥ 俱舎宗

(5) ( オ )に入る貞慶の別名を、次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 智真    ② 源空    ③ 良観    ④ 思円    ⑤ 明恵
- ⑥ 解脱

(6) ( カ )に入る最も適切な寺名を、次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 東大寺    ② 西大寺    ③ 大安寺    ④ 法隆寺    ⑤ 元興寺
- ⑥ 興福寺

(7) ( キ )に入る叡尊の別名を、次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 智真    ② 源空    ③ 良観    ④ 思円    ⑤ 明恵
- ⑥ 解脱

(8) ( ク )に入る忍性の別名を、次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 智真    ② 源空    ③ 良観    ④ 思円    ⑤ 明恵
- ⑥ 解脱

(9) ( ケ )に入る都市名は何か。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 京都    ② 奈良    ③ 鎌倉    ④ 金沢    ⑤ 大津
- ⑥ 大坂

(10) ( コ )に入る都市名は何か。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 京都    ② 奈良    ③ 鎌倉    ④ 金沢    ⑤ 大津  
⑥ 大坂

**3** 次の文章Ⅰ、Ⅱを読んで、以下の問いに答えなさい。

Ⅰ この地は、( ア )に( イ )と結んだ磐井が、朝廷の出兵をはばむために乱を起こした際の決戦場となったといわれ、その後( ウ )国の国府・国分寺がおかれた。

( エ )に豊臣秀吉が( オ )を降伏させて、九州を平定した後、この地は毛利氏・田中氏の所領となったが、1620年に有馬豊氏が入封し、以後11代の藩主を出した。藩主は地場産業の育成に努めたが、特に、江戸中期に井上传によって創始されたと伝わる( カ )は、藩一帯に広がり農家の副業として発展し、明治以降も地域経済を支えた。

この地では尊王運動も盛んで、上野出身で全国に尊王思想を説いて歩いた、いわゆる寛政の三奇人の一人( キ )は、幕府の圧迫を受けて藩の城下町にあった知人の屋敷で自刃している。また、この地には全国水天宮の総本社があり、19世紀はじめに藩主が江戸に勤進し、鬼子母神などとともに庶民に親しまれたが、総本社の神官出身で、三条実美の信頼を受けた尊攘派志士( ク )は、( ケ )八月十八日の政変後、三条実美ら七卿に従って長州に逃れ、翌年上洛して禁門の変を起こし、敗れて自刃している。

Ⅱ 古代のこの地には大野東人が設置したとされる多賀城があり、( コ )国の鎮守府・国府がおかれた。( サ )蝦夷の族長( シ )を降伏させた坂上田村麻呂が、同年胆沢城を築いて鎮守府を移すまで、多賀城は蝦夷経営の拠点となった。1591年伊達政宗が米沢から入封し、以後15代の藩主を出した。本格的な築城が1600年から開始され、その大手門は、朝鮮では( ス )と呼ばれる文

禄・慶長の役で、軍事拠点として(セ)国に構築された名護屋城の大手門を拝領したものといわれる。スペインとの通商を望んだ政宗は、(ソ)支倉常長を派遣し、現在の(タ)にあたるノビスパンを経て、マドリード、ローマに至り、スペイン国王やローマ教皇に謁見したが、通商の目的は達せられなかった。常長はスペインで受洗したが、彼が出発する前年に、將軍(チ)によってキリシタンの信仰を禁じる命令が出され、それが次第に全国に及んだため、帰国後は不遇のうちに没したとされる。5代藩主吉村は18世紀前半に学問所を設置、後に拡張され藩校としてふさわしいものとなり(ツ)と命名された。江戸後期から幕末にかけては、この地にゆかりのある蘭学者、経世思想家が輩出している。1783年老中(テ)にその著作『赤蝦夷風説考』を献上した(ト)、『海国兵談』を著して海防への世論の喚起をはかった、いわゆる寛政の三奇人のひとり(ナ)、江戸に蘭学塾芝蘭堂を開き、著作『蘭学階梯』の刺激を受けた秀才を集めて指導した(ニ)、(ヌ)に対する幕府の対応を批判した「戊戌夢物語」を著し、(ネ)蛮社の獄に連座して永牢の処分を受けた(ノ)らである。

問1 空欄(ア)にあてはまるもっとも適切な年は何年か。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 487年    ② 512年    ③ 527年    ④ 532年    ⑤ 538年
- ⑥ 562年

問2 空欄(イ)にあてはまるもっとも適切な語は何か。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 百済    ② 新羅    ③ 高靈    ④ 高句麗    ⑤ 任那
- ⑥ 加羅

問3 空欄(ウ)にあてはまるもっとも適切な語は何か。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 筑後    ② 大隅    ③ 豊前    ④ 日向    ⑤ 豊後    ⑥ 筑前

問4 空欄(エ)にあてはまるもっとも適切な年は何年か。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 1583年    ② 1585年    ③ 1587年    ④ 1588年    ⑤ 1590年  
⑥ 1592年

問5 空欄(オ)にあてはまるもっとも適切な人物は誰か。次の中から1人選んで記号で答えなさい。

- ① 伊東義祐    ② 大村純忠    ③ 宗義智    ④ 大友義鎮  
⑤ 大内義隆    ⑥ 島津義久

問6 空欄(カ)にあてはまるもっとも適切な語は何か。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 上布    ② 縮    ③ 緋    ④ 紬    ⑤ 絞    ⑥ 晒

問7 空欄(キ)にあてはまるもっとも適切な人物は誰か。次の中から1人選んで記号で答えなさい。

- ① 手島堵庵    ② 頼山陽    ③ 高山彦九郎    ④ 山県大弼  
⑤ 中沢道二    ⑥ 林子平

問8 空欄(ク)にあてはまるもっとも適切な人物は誰か。次の中から1人選んで記号で答えなさい。

- ① 平野国臣    ② 吉村寅太郎    ③ 久坂玄瑞    ④ 中山忠光  
⑤ 梅田雲浜    ⑥ 真木和泉

問9 空欄(ケ)にあてはまるもっとも適切な年は何年か。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 1857年    ② 1859年    ③ 1861年    ④ 1863年    ⑤ 1865年  
⑥ 1867年

問10 空欄( コ )にあてはまるもっとも適切な語は何か。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 常陸 ② 羽前 ③ 羽後 ④ 陸奥 ⑤ 出羽 ⑥ 越後

問11 空欄( サ )にあてはまるもっとも適切な年は何年か。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 708年 ② 724年 ③ 733年 ④ 758年 ⑤ 802年  
⑥ 850年

問12 空欄( シ )にあてはまるもっとも適切な人物は誰か。次の中から1人選んで記号で答えなさい。

- ① 阿豆流為 ② シャクシャイン ③ 清原武則 ④ 伊治咎麻呂  
⑤ 紀古佐美 ⑥ 安倍頼時

問13 空欄( ス )にあてはまるもっとも適切な語は何か。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 壬申・丁卯 ② 壬辰・丁酉 ③ 壬申・丁酉  
④ 壬辰・丁卯 ⑤ 壬申・丁巳 ⑥ 壬辰・丁巳

問14 空欄( セ )にあてはまるもっとも適切な語は何か。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 対馬 ② 尾張 ③ 筑前 ④ 長門 ⑤ 周防 ⑥ 肥前

問15 空欄( ソ )にあてはまるもっとも適切な年は何年か。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 1613年 ② 1623年 ③ 1629年 ④ 1632年 ⑤ 1637年  
⑥ 1640年

問16 空欄( タ )にあてはまるもっとも適切な語は何か。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① フィリピン    ② 喜望峰                    ③ スリランカ  
④ メキシコ        ⑤ サウジアラビア    ⑥ チリ

問17 空欄( チ )にあてはまるもっとも適切な人物は誰か。次の中から1人選んで記号で答えなさい。

- ① 徳川家光    ② 徳川秀忠    ③ 豊臣秀吉    ④ 徳川家綱  
⑤ 豊臣秀次    ⑥ 徳川家康

問18 空欄( ツ )にあてはまるもっとも適切な語は何か。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 致道館    ② 時習館    ③ 日新館    ④ 弘道館    ⑤ 興讓館  
⑥ 養賢堂

問19 空欄( テ )にあてはまるもっとも適切な人物は誰か。次の中から1人選んで記号で答えなさい。

- ① 堀田正睦    ② 田沼意次    ③ 松平定信    ④ 柳沢吉保  
⑤ 水野忠成    ⑥ 水野忠邦

問20 空欄( ト )にあてはまるもっとも適切な人物は誰か。次の中から1人選んで記号で答えなさい。

- ① 横井小楠    ② 伴信友    ③ 本多利明    ④ 西川如見  
⑤ 工藤平助    ⑥ 最上徳内

問21 空欄( ナ )にあてはまるもっとも適切な人物は誰か。次の中から1人選んで記号で答えなさい。

- ① 佐久間象山    ② 竹内式部    ③ 林子平    ④ 海保青陵  
⑤ 蒲生君平    ⑥ 藤田東湖



問22 空欄( ニ )にあてはまるもっとも適切な人物は誰か。次の中から1人選んで記号で答えなさい。

- ① 大槻玄沢    ② 宇田川玄随    ③ 杉田玄白    ④ 山脇東洋  
⑤ 塙保己一    ⑥ 稲村三伯

問23 空欄( ヌ )にあてはまるもっとも適切な語は何か。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① フェートン号事件    ② シーボルト事件    ③ 生麦事件  
④ 東禅寺事件    ⑤ グローニン事件    ⑥ モリソン号事件

問24 空欄( ネ )にあてはまるもっとも適切な年は何年か。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 1825年    ② 1830年    ③ 1839年    ④ 1841年    ⑤ 1858年  
⑥ 1861年

問25 空欄( ノ )にあてはまるもっとも適切な人物は誰か。次の中から1人選んで記号で答えなさい。

- ① 渡辺崋山    ② 平賀源内    ③ 生田万    ④ 大原幽学  
⑤ 高野長英    ⑥ 橋本左内

4 次の文章を読んで、以下の問いに答えなさい。

(ア)年末に成立した(イ)内閣の高橋是清<sup>(a)</sup>蔵相は、ただちに(ウ)内閣時に実施された政策を転換し、(エ)を断行した。日本経済は、これをもって最終的に管理通貨制度に移行したが、この制度は(オ)年、日本銀行法で制度化した。一方、諸産業は、円相場の大幅な変動を利用し、輸出を大幅に伸ばしたが、中でも(カ)の輸出拡大は顕著であり、英国に代わって世界第1位となった。そして、輸出の拡大だけでなく赤字国債の発行による軍事費・農村救済費などの財政の膨張で産業界は活況を呈し、日本は、(キ)年には世界大恐慌<sup>(b)</sup>以前の生産水準を回復した。特に、重化学工業がめざましく発達し、(ク)年には工業生産全体の過半を占め、産業構造が、軽工業中心から重化学工業中心へと変化した。

製鉄業では(ケ)年、八幡製鉄所<sup>(c)</sup>を中心に大合同が行なわれ、国策会社の日本製鉄会社が成立し、鋼材の自給がなされた。また、重化学工業においてはこの時期、新興財閥が台頭し、(コ)は、日立製作所・日産自動車などからなる日産コンツェルンを結成し、満州にも進出する一方、(サ)は、日本窒素肥料会社<sup>(d)</sup>を設立し、朝鮮にも進出し、日窒コンツェルンを結成した。一方、三菱や三井などの既成財閥も、重化学工業部門を増強した。

日本政府は農業恐慌の中、(シ)年には公共土木事業に農民を就労させて、現金収入を得させようという時局匡救事業、さらに自力更生と隣保共助を提唱し、産業組合を拡大して農民の結束を図り、農村の窮乏を農村自身の力で救済するための農山漁村経済更生運動を始めた。

しかし、その後、近衛文麿<sup>(e)</sup>内閣になると、1937年(ス)月には、臨時資金調整法、輸出入品等臨時措置法が公布され、さらに翌1938年(セ)月には国家総動員法、同年電力国家管理法が公布され、(ソ)内閣の翌1939年7月には国民徴用令が出され、経済における統制色が強まっていった。

問1 文中の空欄(ア)～(ソ)に関する次の問いに答えなさい。

(1) 空欄(ア)に入るもっとも適切な西暦年を、次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 1929    ② 1930    ③ 1931    ④ 1932

(2) 空欄(イ)に入るもっとも適切な人名を、次の中から1人選んで記号で答えなさい。

- ① 犬養毅    ② 若槻礼次郎    ③ 浜口雄幸    ④ 田中義一

(3) 空欄(ウ)に入るもっとも適切な人名を、次の中から1人選んで記号で答えなさい。

- ① 若槻礼次郎    ② 浜口雄幸    ③ 田中義一    ④ 加藤高明

(4) 空欄(エ)に入るもっとも適切な語句を、次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 金輸出初禁止    ② 金解禁    ③ 金兌換制    ④ 金輸出再禁止

(5) 空欄(オ)に入るもっとも適切な西暦年を、次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 1940    ② 1941    ③ 1942    ④ 1943

(6) 空欄(カ)に入るもっとも適切な語句を、次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 皮織物    ② 絹織物    ③ 毛織物    ④ 綿織物

(7) 空欄(キ)に入るもっとも適切な西暦年を、次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 1933    ② 1934    ③ 1935    ④ 1936

(8) 空欄( ク )に入るもっとも適切な西暦年を、次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 1934    ② 1936    ③ 1938    ④ 1940

(9) 空欄( ケ )に入るもっとも適切な西暦年を、次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 1933    ② 1934    ③ 1935    ④ 1936

(10) 空欄( コ )に入るもっとも適切な人名を、次の中から1人選んで記号で答えなさい。

- ① 石坂泰三    ② 鮎川義介    ③ 貝島太市    ④ 星野直樹

(11) 空欄( サ )に入るもっとも適切な人名を、次の中から1人選んで記号で答えなさい。

- ① 大河内正敏    ② 中野友礼    ③ 森轟昶    ④ 野口遵

(12) 空欄( シ )に入るもっとも適切な西暦年を、次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 1932    ② 1933    ③ 1934    ④ 1935

(13) 空欄( ス )に入るもっとも適切な数字を、次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 7    ② 8    ③ 9    ④ 10

(14) 空欄( セ )に入るもっとも適切な数字を、次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 3    ② 4    ③ 5    ④ 6

(15) 空欄(ソ)に入るもっとも適切な人名を、次の中から1人選んで記号で答えなさい。

- ① 広田弘毅    ② 阿部信行    ③ 林銑十郎    ④ 平沼騏一郎

問2 文中の下線部(a)~(e)に関する次の問いに答えなさい。

(1) 下線部(a)の説明として正しいものはどれか。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 原敬の後任として首相になった。  
② 憲政会の総裁を務めた。  
③ 首相を2度、務めた。  
④ のちに暗殺されそうになったものの、命はとりとめた。

(2) 下線部(b)の説明として正しくないものはどれか。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 1929年に起こった。  
② ロンドンのシティ金融街での株価暴落から始まった。  
③ ヨーロッパでもっとも大きな影響を受けたのは、ドイツであった。  
④ 社会主義体制下のソ連は、影響をうけなかった。

(3) 下線部(c)の説明として正しくないものはどれか。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 1897年に設立された。  
② 1901年に操業を開始した。  
③ 中国の大冶鉄山の鉄鉱石を使用した。  
④ イギリスの技術に依存した。

(4) 下線部(d)の説明として正しいものはどれか。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 主に朝鮮南部で操業した。
- ② 火力発電所を多数、設置した。
- ③ 戦後、後身の会社が水俣病を引き起こした。
- ④ 戦後、後身の会社が朝鮮半島北部に進出した。

(5) 下線部(e)の説明として正しくないものはどれか。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 貴族院議長から首相に就いた。
- ② 内閣を3度、組閣した。
- ③ 大政翼賛会を創立した。
- ④ 戦後、戦犯指定をうけ、東京裁判にかけられた。



